

食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第82回 2025年3月)



予告通り、カレーライスについて書く。

食いしん防が小さいころ、カレーライスは甘口と辛口の2種類しかなかった。(中辛もあるにはあったが、存在感はゼロに等しかった)甘口を食べるのはお子ちゃまだけ。背伸びしたい食いしん防が選ぶのは、**当然辛口の方**だった。辛口とはいっても、今から思えばたいした辛さでもなかったんだけどね。

18歳で関東の専門学校に入り、大都会での生活が始まった。あれは確か20歳の誕生日を迎えたころのこと。友人と街(早稲田大学の近くだったと思う)を歩いていると、『**地獄カレー**』なる看板が目飛び込んできた。友人(やはり地方出身)も食いしん防も、大のカレー好きである。おしゃれにはほど遠い外観の店だったが、一も二もなく暖簾をくぐった。

カウンター席に腰を据え、メニューを見て驚いた。**なんとカレーの辛さが選べる**ではないか。基本から始まって、2倍・3倍・5倍・10倍・20倍とある。2人は狂喜乱舞した。「**東京ってやっぱりすげえ!**」

どれを選ぶか5分ほど迷ったあげく、2人とも5倍を注文した。「とりあえずこのくらいで様子を見てみるか」ってなところである。これまで経験した「辛口」よりちょっと辛いくらいだろう、という予想だった。



一口食べた瞬間は、「ん? それほど辛くないな」と思った。二口め、舌を強烈な辛さが襲ってきた。2人は同時に冷水のコップに手を伸ばした。三口めでコップは空になった。五口めで3杯めの冷水をおかわりしていた。何分かかったか覚えていないが、意地で完食した。店を出るまで無言だった。舌が痺れて無感覚になっていた。

←地獄カレーで検索したらコレが出た。とてつもなく辛いらしい…

その後、新宿で映画を観た。当時人気絶頂だったナスターシャ・キンスキー主演の『**キャット・ピープル**』。映画館を出る時も、まだ舌は痺れたままだった。映画の記憶はほとんど残っていない。

この話の教訓はこうである。《**カレーは辛けりゃいいってもんじゃない**》

あの日、もし20倍を選んでいたらどうなっていたか。想像するだけで恐ろしい。ムチャな早大生がチャレンジして、幾人も単位を落とす羽目になったことだろう。映画1本の記憶が飛んだだけですんだのは、幸運だったのだ。

もうあの店は無くなってるところだろうなあ。今となっては昭和の懐かしき思い出である。



TOPICS

☆6年度防災推進員さん、防災サポーターさん、ありがとうございました

平成 29 年から始まった防災推進員の制度。各自治会から 1 名ずつ、防災担当者に出してもらうというシステムなのだが、**これがあるのは東近江市内でも湖東地区だけ！**災害への備えや対応（自主防災）を自治会に丸投げするのではなく、**近隣の自治会で力を合わせてやっていこう**という主旨は、これからの時代に絶対必要なものだと思自負している。

こと防への参加は強制ではないため、令和 6 年度は 37 名の防災推進員さんが、活動をしていただいた。任期は 1 年（留任も可）なので、この 3 月で卒業となる。忙しい中でこと防の活動に参加していただき、本当に感謝申し上げます。

さらに湖東地区では、まちづくり推進員も 39 名が、全自治会から出していただいている。こちらは、まち協に 10 いくつある部会・プロジェクトのいずれかに属して、活動のサポートをお願いしている。6 年度の防災コミュニティ部会には、5 名のまちづくり推進員さんがサポーターとして協力していただいたおかげで、無事に事業を終えることができた。**皆さん本当にありがとうございました。**

7 年度になると、ほとんどが新しい方に交代されることと思うが、なにとぞよろしく願いいたします。

☆日赤奉仕団が防災カードゲーム体験

2 月 27 日夜、湖東赤十字奉仕団の役員会議が湖東コミセンで開かれるに先立ち、防災研修として『防災カードゲーム“シャッフル”』を体験してもらった。

出席者が 4 つのチームを作り、くじ引きの順番にお題の中からテーマを選択する。選ばれたのは、「消火器の使い方」「毛布担架の作り方」「ペットボトルろ過機の作り方」「止血の方法」の 4 つ。手順の書かれたカードを、チームで協力して正しい順番に並べる。



↑指導力を発揮する委員長

結果は、全チームがみごと正解、パーフェクト！ **さすが日赤、頼りになります！**

委員長の板倉成子さんは、「この程度の問題ならちよろいもんよ。災害のおりはわたしたちにお任せください！」と言ったとか言わないとか。いずれにしても、自信に満ちた彼女たちの姿は、まばゆく輝いておりました。

今後の活動予定

年度内にもう 1 回くらい『こと防』の活動をする予定でしたが、諸事情により実施できませんでした。事務局の力不足をお詫びいたします。てゆーか、もともとたいした力はないんよ。過大な期待は禁物やで！

※ 出前講座の申し込み受け付けます！

申し訳
ご
い
ま
せ
ん



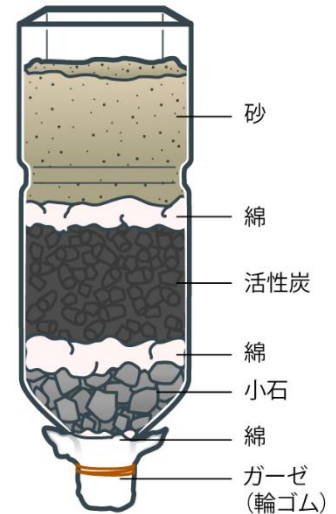
勝手にQ&Aコーナー

Q：《防災カードゲーム》のお題の中にある「ペットボトルろ過機」が気になります。

どんなものですか？

A：大規模災害が起こると、水道が使えなくなったりします。人間が生きていくうえで水は絶対に必要。過程で備蓄されているものの1位は『水』なのですが、1日に1人2ℓ必要となる水を数日分備蓄しておくのは困難。ろ過機があれば、川の水や雨水をろ過した上で、煮沸すれば飲むことができる。ペットボトルを使った簡易ろ過機の作り方は……知りたかったらあなたも【シャッフル】を体験して！

これは1例ね→



Q：どうせ覚悟はしていましたが、やはりカレーの話はくだら

なかったです。カレーが甘口と辛口しかなかったなんて、原始時代じゃないですか。

5倍程度の辛さで記憶が飛ぶなんて、ヤワすぎませんか？

A：あのねえ、『地獄カレー』の5倍は、LEE とは比べものにならない辛さだったんだから。ひょっとしたら間違えて10倍あたりを出してたんじゃないだろうか。でももしあの店がまだあるなら、もういっぺん行ってみたい気がする。そうになったら2倍……いや基本でいこうかな……

楽しい質問、お待ちしております！

(文責：こじまっちょ)

